平成30年度 第1回特別公開展

重要文化財は語る
―城下町のくらし―

幻の小京都と呼ばれた一乗谷のくらし

中国製褐釉陶器壺

平成30年
4月28日(土)▶7月4日(水)
[休館日:5/16(水)・6/20(水)]

展示解説:4月29日(日) 14:00～14:30
申込不要
※別途観覧料が必要です。

遺跡見学会:「新緑の一乗谷を歩く」
5月20日(日) 13:30～15:30
要申込
※別途「復原町並」の入場料が必要です。

Ichijodani Asakura Family Site Museum

福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館
〒910-2152 福井市安波賀町4-10
TEL:0776-41-2301 FAX:0776-41-2494 E-mail asakura@pref.fukui.lg.jp

[開館時間] 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
[観覧料] 一般100円(団体80円) 高校生以下・70歳以上無料
※復原町並とのお得な共通券(230円)もあります。

※公共交通機関の本数が限られていますのでご注意ください。

北陸自動車道福井I.C 車で8分

福井駅:車で15分 電車で17分 バスで24分

朝倉特急バス運行中
福井駅東口から15分

永平寺:車で15

越前大野:車で35分

一乗谷朝倉氏遺跡資料館ホームページ
http://asakura-museum.pref.fukui.lg.jp

「一乗谷朝倉氏遺跡散策アプリ」の紹介
http://www.sengoku-roman.jp/

重要文化財は語る

―城下町のくらし―

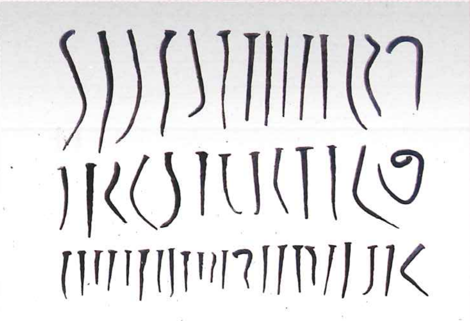
銅銭（第57次調査区井戸一括出土）

一乗谷朝倉氏遺跡資料館に所蔵する国指定重要文化財2,343点を、毎年1回、調査地ごとに紹介しています。６回目となる本年は、復原町並地区の南側一帯に建っていた武家屋敷、町屋群から出土した品々を紹介します。

このあたりは、小字名に「平井」・「川合殿」などの地名が残っており、朝倉氏の重臣であった河合安芸守の屋敷跡などが含まれている地区です。発掘調査では、溝で区画された礎石建物跡や、鉄釘約300本がまとまって出土した井戸、銅銭が16,594枚出土した井戸、石敷蔵跡など見つかりました。

鉄釘各種（第29次調査区井戸一括出土）

中国製華南彩釉陶器皿



鉄釘各種（第29次調査区井戸一括出土）

主な展示物

- 鉄釘各種
  （第29次調査区井戸一括出土）
- 銅銭
  （第57次調査区井戸一括出土）
- 中国製褐釉陶器壺
- 中国製華南彩釉陶器皿

中国製褐釉陶器壺

[展示解説] 4月29日(日) 14:00～14:30
解説　学芸員　宮永一美
申込不要
※別途観覧料が必要です。

[遺跡見学会] 5月20日(日) 13:30～15:30
案内　文化財調査員　川越光洋・熊谷透
要申込
※別途「復原町並」の入場料が必要です。